

L'OCCITANE

EN PROVENCE

サステナビリティ通信
特別号 2025

SUSTAINABILITY NEWSLETTER

ABOUT OUR VALUES

WE ARE CULTIVATORS OF CHANGE

共に変化を育む

一人一人が行動を起こし、共に支えあいながら変化を育み、
美しい未来へとつなげていきます。

OUR STORY IS DIVIDED INTO FOUR CHAPTERS

ロクシタンの価値観は、4つの章で構成されています。



We Grow Nature

自然を育む



We Reveal Wonders

自然の神秘を紐解く



We Craft Sensation

心を揺さぶる



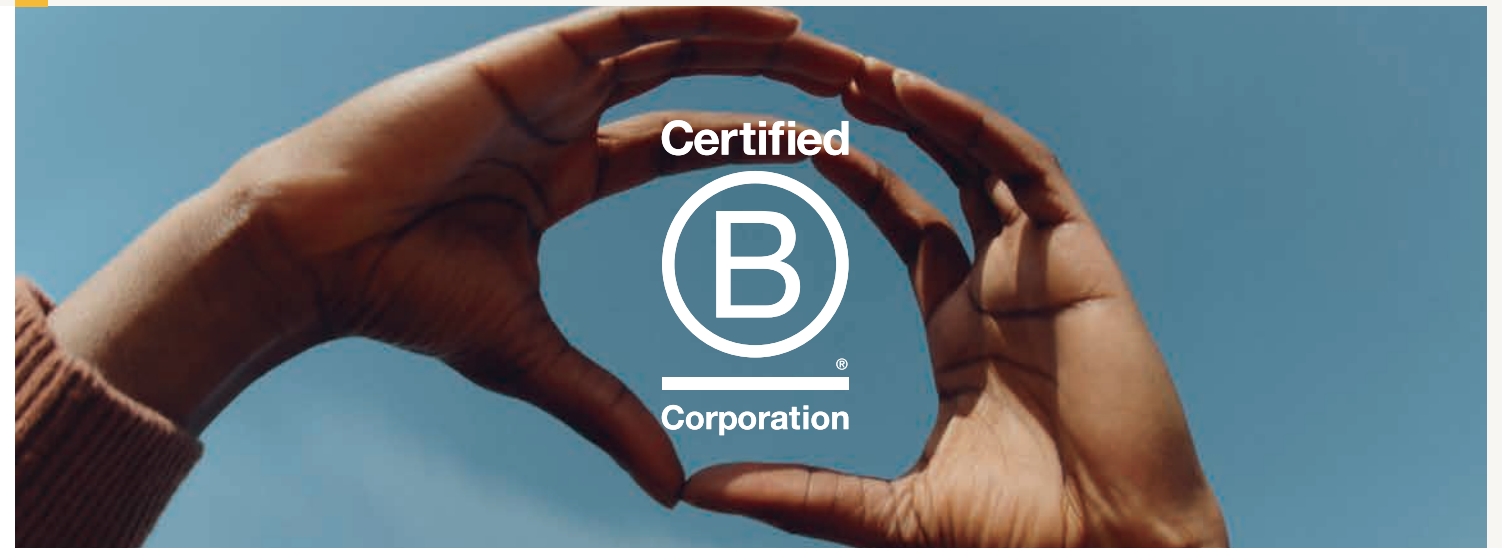
We Act Locally

行動を起こす



Cultivating Change Since 1976

ロクシタンは、1976年に創設者のオリビエ・ボースンがエッセンシャルオイルを蒸留し、彼の愛する土地プロヴァンスでそのエッセンシャルオイルを販売したことから生まれました。自然の恵みを享受し暮らしを芸術のように彩る、プロヴァンスのライフスタイルを届けてきました。以来、自然と人に寄り添う「消費を再生に -Turn Consumption into Regeneration-」というブランドビジョンを掲げ、より美しい未来への変化を育んでいます。



PROUD TO BE B CORP™

B Corp認証

ロクシタンでは、変化を育むことを信じ、
より公正で平等で再生可能な未来を創造することを目指しています。

B Corpとは2006年に米国で設立された非営利団体B Labによる認証制度。ガバナンス、従業員、コミュニティ、環境、顧客の5つのカテゴリにおいて企業のパフォーマンスを評価・認証するもので、より公正で包括的で再生可能な経済に向けて企業が取り組んでいる証となります。ロクシタンにとっては、認証を取得する以上の意味があります。それは、社会および環境への影響を持続的に向上させることに取り組む国際的な運動に参加し、持続可能な未来を築いているのです。

THREE AREAS WHERE WE GO BEYOND

先進的な3つの取り組み

生産者をサポートするフェアトレードのパートナーシップ、
環境負荷の低減、人々の生活を支援し変革を育むための取り組み、
この3つの分野で特に先進的に取り組んでいます。



生産者をサポート



地球の自然にやさしく



人々の変化を育む

生産者はロクシタンにとって大切な存在です。私たちのために最高の原料を育て、提供してくれる生産者に常に敬意を払い、フェアトレード関係を結んでいます。

ロクシタンでは、環境への負荷を軽減するため、製品を製造する工場において長年にわたり廃棄物を最小限に抑えることを目指し、「削減、再利用、リサイクル」に取り組んできました。

1976年創設以来、私たちの哲学は変わっていません。人々と自然が大切です。ブルキナファソでの女性の起業支援、失明の回避、女性の生活に変化を起こす社会的、経済的な自立支援などに取り組んできました。

OUR COMMITMENTS

L'OCCITANE HAS 6 COMMITMENTS

ロクシタンの6つの約束

自然と人への敬愛。それゆえロクシタンはこの大切な地球を守り、
人々を尊重することに対する6つの確固たるコミットメントを持っているのです。



Respecting
biodiversity



Supporting
producers



Reducing
waste



Empowering
women



Caring
for sight



Celebrating
craftsmanship



植物の多様性を保護

ブランド創設の地、プロヴァンスに始まる、地中海沿岸、西アフリカのブルキナファソなど生態系保全が大きな課題となっている地域で、現地の生産者と協力して植物の多様性を保護する活動を推進しています。

私たちの達成目標

1,500 品種の植物を、
2025年末までに保護します

生産者をサポート

私たちのために最高の原料を育て、提供してくれる生産者に常に敬意を払い、フェアトレード関係を結んでいます。非独占的な複数年契約と適正価格に基づいた信頼関係により、生産者は環境に配慮したサステナブルな方法で植物を栽培しています。

私たちの達成目標

100% の
直接契約生産者との
フェアトレードを2025年末までに
実現します。

地球の自然にやさしく

ロクシタンは1992年からプラスチックの回収とリサイクルの促進、そしてゴミ分別の必要性の理解を目的とした「L'action mistral (アクション・ミストラル)」というプログラムを実施しています。

私たちの達成目標

100% の
プラスチックボトルボトルをリサイクル
素材にし世界中の店舗でリサイクル
サービスを2025年末までに実現します。

女性の自立を支援

ジェンダーの平等と女性の社会的地位向上の実現のためには教育と経済的自立が不可欠です。ロクシタンは、ブランドを象徴する「シア」の原料調達先であるブルキナファソで最初の女性の自立支援プロジェクトを始めました。

私たちの達成目標

60,000 人以上の
ブルキナファソの女性を
2025年末までに支援します。

視覚障がいへの取り組み

予防可能な失明に対してブランド創設後、ごく早い時期から取り組んできました。1997年には製品への点字表記*を始め、2000年以降は視覚障がい支援活動を目的としたチャリティー製品を発売し、資金を調達しています。*一部製品を除く

私たちの達成目標

2,000 万人以上の
人々に視覚支援プログラムを
2025年末までに提供します。

伝統的技術の継承

職人技術によって作られた芸術品には実用性を兼ね備えた美しいものがたくさんあります。ロクシタンでは失われつつあるこの「職人技術」を世に広めることで次世代へ引き継いでいきたいと考えています。

私たちの達成目標

20 の継承すべき
技術・才能を2025年末までに
発掘し伝えていきます。

OUR COMMITMENTS

ロクシタンのCSR活動実績

毎年6月はロクシタンのサステナ月間です。

日々、私たちは人と自然、地球の未来を考え、様々な活動を実施しています。

私たちの取り組みをより多くの方々に知っていただくとともに、

賛同いただけるよう様々な取り組みを強化して実施しました。

サステナ通信特別号では、6つのコミットメントをもとに

2024年度の活動の一部を紹介します。

2023年度*におけるロクシタンの社会貢献活動の寄付額

*集計期間：2023年4月1日～2024年3月31日

€4,777,000

(およそ 7 億 4,998 万円)

全世界でのロクシタンの社会貢献活動に対する寄付総額は、

前年同期比 14%増の 4,777,000 ユーロとなりました。

€3,743,000

金銭寄付

€670,000

現物寄付

€364,000

技能寄付

Fonds
L'OCCITANE

€2,192,000

ロクシタン基金よる寄付額

L'OCCITANE
EN PROVENCE

€1,551,000

ロクシタン子会社よる寄付額

日本における社会貢献活動の寄付額

€139,000

日本における主な社会貢献活動

2024

	活動内容	コミットメント
4	熊本県山都町にて1,100本の植樹	 Respecting biodiversity
6	サステナビリティ月間We Act投票により 104万円を寄付	ALL      
	釜石市ラベンダー農園定植会に参加	 Respecting biodiversity
	筑波大学附属視覚特別支援学校にてスキンケアレッスンの実施	 Caring for sight
	100万人のキャンドルナイト参加	  Respecting Biodiversity & Reducing Waste
7	富士山の森づくり(公益財団法人オイスカ) プロジェクトにて育樹ボランティア	 Respecting biodiversity
8	釜石市支援クラウドファンディング実施7,465,930円寄付	 Respecting biodiversity
9	LEAF (従業員による街の美化活動) 金沢にて実施	 Reducing Waste
	ロクシタン キャンドルナイト 一部店舗にて実施	  Respecting Biodiversity & Reducing Waste
10	LEAF 大阪(難波)にて実施	 Reducing Waste
11	LEAF 東京(上野)にて実施	 Reducing Waste
12	沖縄ビーチクリーン実施	 Reducing Waste
	社会福祉法人全国母子生活支援施設協議会へホリデーギフト 5,500セットの寄贈	 Empowering Women

2025

1	能登半島地震被災支援復興支援として2,365,715 円を寄付	  Respecting Biodiversity & Celebrating Craftmanship
---	---------------------------------	--

* 主な活動のみ掲載



Reducing Waste

地球の自然にやさしく



2024 年度 LEAF^{*1} 活動実績

参加者

150 名

ゴミの回収量

57.14 kg^{*2}

ゴミの海への流出を、街で防ぐ。

ロクシタングループでは「地球の自然にやさしく」のコミットメントに基づき、日本独自の活動として街の美化活動、LEAFを年2〜3回実施しています。毎年東京、大阪、地方都市それぞれで美化活動を実施することで店舗のある地域すべてでこの活動を実施し、日本全国でのサステナに対する意識向上を目的としています。2024年度は9月に金沢、10月に大阪・難波、11月に東京・上野の美化活動を述べ150名のスタッフが参加して実施しました。

現在、毎分19トンのプラスチック廃物が海に投棄されています。それらはすべて人間が生み出したものです。私達が何もしなければ、2050年には海の中の

魚よりもプラスチックの方が多くなると言われています。街の美化活動によって、海に流れ出るゴミを未然に防ぎ、街がキレイになるだけでなく海の生態系の保護にもつながるのです。

参加したメンバーからは「参加出来て楽しかった。」「地球のため、環境のための活動に貢献でき、出勤前に気持ちの良いスタートが切れた。」といった多くのポジティブな感想をいただきました。

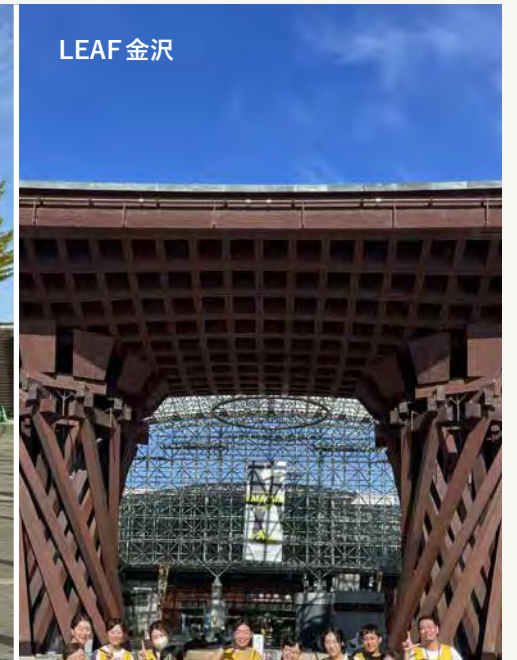
*1 LEAFとはL'OCCITANE ENVIRONMENTAL ACTION FORCEの略で、オフィススタッフ、店舗スタッフが一緒に地球のためにアクションする「ロクシタン環境保護部隊」をイメージしています。

*2 燃えるゴミ34.66kg、燃えないゴミ22.48kgの合計

LEAF 東京



LEAF 金沢



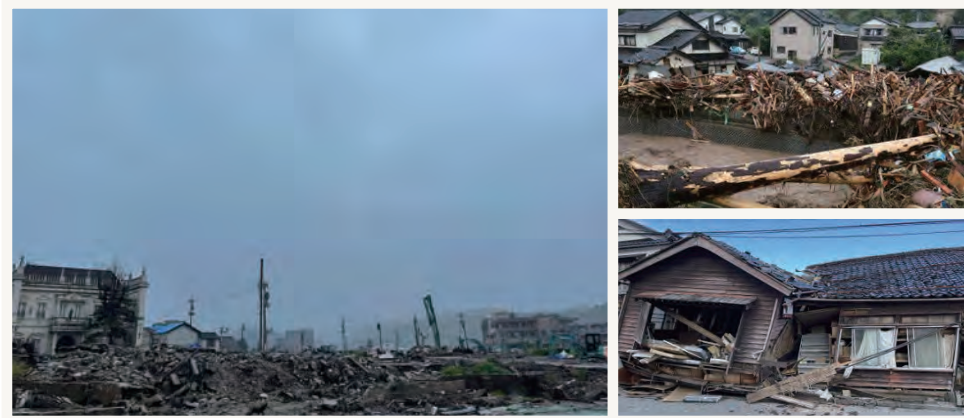
LEAF 大阪





Celebrating craftsmanship

伝統的技術の継承



能登半島地震及び豪雨被災の復興支援

寄付額

2,365,715 円

漆の伝統を、連帯でつなぐ。

ロクシタンは、200年以上漆芸を追求し輪島塗・漆製品の製造・販売を行う株式会社輪島屋善仁（所在地：石川県輪島市 代表取締役社長：中室耕二郎）に能登半島地震及び豪雨被災の復興支援として2,365,715円を寄付いたしました。今回の寄付は株式会社輪島屋善仁とのコラボレーションにより昨年10月に販売したオスマンサスシリーズ製品収益の一部と本国を含むロクシタングループ社員に募った社員募金によるものです。

「伝統的技術の継承」をCSR活動の一つに掲げるロクシタンは、日本の伝統工芸である漆の技術継承の想いを込め、株式会社輪島屋善仁監修により輪島

塗の世界観をデザイン表現したオスマンサス製品を昨年10月に限定発売しました。同製品の発売に向けて協働し準備を進めていた2024年元旦に発生した能登半島地震で、株式会社輪島屋善仁は大きな被害に見舞われました。倉庫は全壊し社屋は半壊という状況下で復興を目指す中、昨年9月能登半島豪雨でも被災された株式会社輪島屋善仁の中室社長を始め、塗師や職人の方々を含めた社員の皆さんが一日も早く、伝統工芸である輪島塗の工房として専念できるようになる一助となればと考え、限定デザインのオスマンサス ウルシエディッションはチャリティー製品として販売いたしました。



写真左より（敬称略）ホテル椿山荘東京副支配人 小山雄一郎氏、ホテル椿山荘東京総支配人 千尋智彦氏、NPO法人ウルシネクト 中根多香子理事、株式会社輪島屋善仁 代表取締役社長 室耕二郎氏、NPO法人ウルシネクト 佐々木亨理事、ロクシタンジャパン株式会社代表取締役社長 木島潤子、ロクシタンジャパン株式会社常務執行役員 営業本部本部長 福島麻名美

このたび、弊社の取り組みに賛同してコラボレーションイベントを実施したホテル椿山荘東京と共催で、1月10日（金）株式会社輪島屋善仁への寄付贈呈式を行いました。贈呈式には株式会社輪島屋善仁の中室耕二郎社長、ロクシタンとの取り組みをサポートするNPO法人ウルシネクトの佐々木亨理事、中根多香子理事、ホテル椿山荘東京総支配人の千尋智彦氏、弊社社長の木島潤子、常務執行役員の福島麻名美が参加。弊社及びホテル椿山荘東京からの寄付金目録が中室社長に贈呈されました。

中室社長からは、感謝の辞と日本が誇る伝統工芸である輪島塗の伝承に向けて決意を述べられると共に、

地震から1年を経て未だなお、上下水道の復旧も満足に進んでいない被災地、輪島の状況が報告されました。ロクシタンはブランドが掲げる「伝統的技術の継承」など6つのコミットメントに沿う社会貢献活動を推進すると共に、今後も地震や豪雨などの自然災害による被災時緊急支援も継続的に行っています。

限定デザインの
オスマンサス
ウルシエディッション





Respecting biodiversity

植物の多様性を保護



熊本県山都町での植樹活動

2024年の植樹本数

1,100本

山都の緑を、みんなで植える。

ロクシタンが掲げるCSR活動の一つである「植物の多様性を保護」に基づき、「Present Tree® in くまもと山都」を推進するNPO法人環境リレーションズを支援し、2020年から始まった活動です。例年寄付している1,000本に加え、2023年のWe Act投票で集まった予算で100本追加し、合計1,100本の植樹を行いました。基金メンバーに加え、オフィス社員6名、BA 3名、そして今年は学生ボランティア22名が参加くださり、他関係者合わせて総勢60名近くで活動を実施。午前は植樹を、午後は講演とアップサイクルワークショップを実施し、終日環境問題に向き合うことで多くの気づきがありました。



アップサイクルワークショップ



Reducing Waste

地球の自然にやさしく



ロクシタンキャンドルナイト

通常営業時と比べ

1254.6kWh の節電 約 **627.3kg** 相当のCO²排出削減

電気を消して、地球にやさしい夜を。

自然の恵みとともに心豊かに暮らす、そんなプロヴァンスのラグジュアリーなライフスタイルを提案するロクシタン。より多くのお客様にサステナブルな取り組みを知っていただけるように、SDGsが採択された日である9月25日（Global Goals Day）から約1週間となる9月30日まで、一部の店舗、全国19店舗にて「ロクシタンキャンドルナイト」を実施しました。

ブランド創設当初から自然や人を大切にする取り組みを長年続けてきたロクシタンは、大切な地球を守り、人々を尊重することに対する約束を「ロクシタンの約束」として6つのコミットメントを掲げており、それぞれに定めている具体的な数値目標の達成に向け、各

国で様々なCSR活動を行っています。

中でも、地球環境を守るための二酸化炭素削減への取り組みには注力しており、今回の期間中、実施店舗では夕方から閉店時間まで間、必要最低限の照明以外は消灯し、キャンドルを灯して営業しました。この活動を通して、通常営業時と比べ、1254.6kWhの節電、さらに約627.3kg相当のCO²排出削減を行いました。これは杉の木45本が1年間に吸収するCO²量に相当する活動です。

ロクシタンは自然と人に寄り添う「消費を再生に」というブランドビジョンと共に、より美しい未来への変化を育んでいます。